

多重債務者対策をめぐる現状及び施策の動向

2022年6月7日

金融庁 / 消費者庁 / 厚生労働省(自殺対策推進室) / 法務省

目 次

I 多重債務対策をめぐる現状

- | | | |
|--|-----|----|
| 1. 貸金業者からの無担保無保証借入の1人当たり残高及び複数件の借入残高がある
人数の推移 | ... | 3 |
| 2. 財務局等に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況 | ... | 6 |
| 3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況 | ... | 8 |
| 4. 「多重債務」に関する消費生活相談の概況 | ... | 16 |
| 5. 多重債務が原因とみられる自殺者数 | ... | 18 |
| 6. 自然人の自己破産事件の新受件数 | ... | 20 |

II ヤミ金融への対応

- | | | |
|-----------------|-----|----|
| 7. 様々な形態の取引への対応 | ... | 22 |
|-----------------|-----|----|

III 成年年齢引下げを踏まえた対応

- | | | |
|--------------------------|-----|----|
| 8. 成年年齢引下げ後の若年者向け情報発信等 | ... | 25 |
| 9. 成年年齢引下げを踏まえた金融機関への対応等 | ... | 27 |

IV 銀行カードローン

- | | | |
|------------------|-----|----|
| 10. 銀行カードローンについて | ... | 31 |
|------------------|-----|----|

V ギャンブル等依存症対策

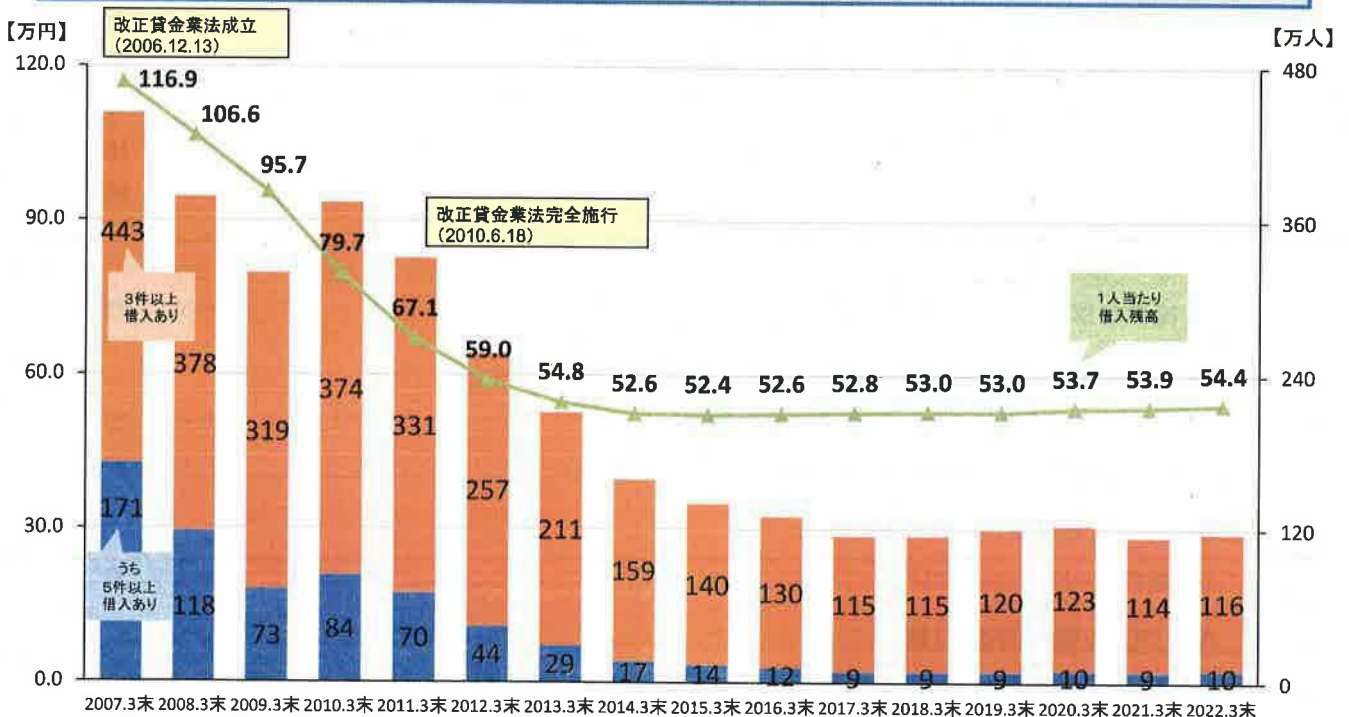
- | | | |
|--------------------|-----|----|
| 11. ギャンブル等依存症対策の動向 | ... | 34 |
|--------------------|-----|----|

I 多重債務対策をめぐる現状

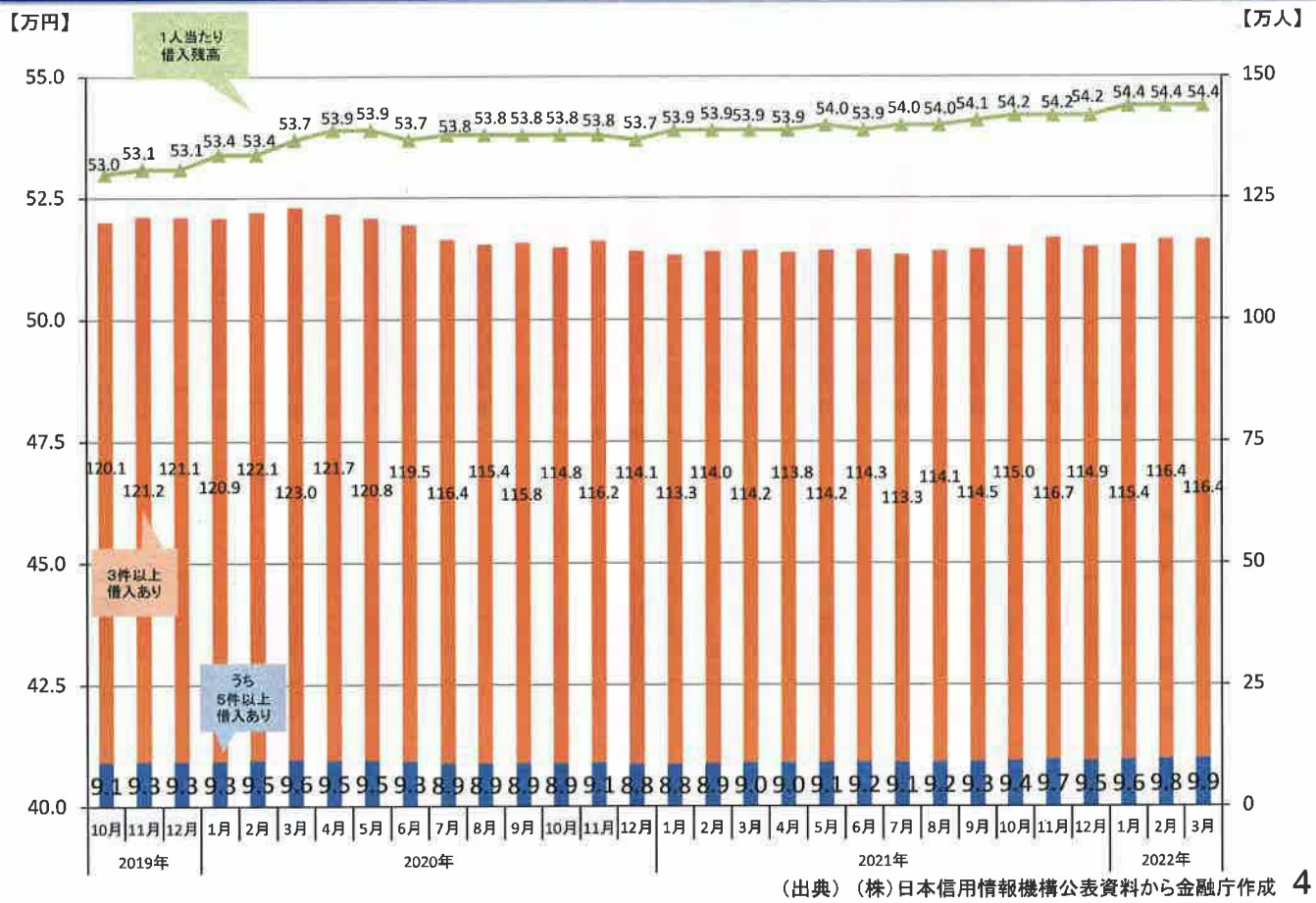
1. 貸金業者からの無担保無保証借入の1人当たり残高及び複数件の借入残高がある人数の推移(1)

多重債務問題・・・貸金業を営む者による貸付けに起因して、多数の資金需要者等が重畳的又は累積的な債務を負うことにより、その営む社会的経済的生活に著しい支障が生じている状況をめぐる国民生活上及び国民経済の運営上の諸問題をいう。(改正貸金業法附則第66条)

多重債務者・・・消費者金融等からの複数債務を抱える債務者や返しきれない債務を抱える債務者



1. 貸金業者からの無担保無保証借入の1人当たり残高及び複数件の借入残高がある人数の推移(2)



【参考】貸金業利用者に関する調査・研究（金融庁委託調査の結果概要）

1. 調査内容

- (1) 調査時期 2022年1月～3月【前回:2021年2月、前々回:2020年3月】 (2) 調査対象 18～70代の男女
 (3) 調査手法 インターネットによるアンケート調査 (4) 委託先 株式会社オノフ【前回:株式会社オノフ、前々回:株式会社インテージ】

2. 調査概要 (【 】内は前回調査結果・前々回調査結果)

(1)「3年以内借入経験者」の割合

- スクリーニング調査(40,329サンプル)の結果、「3年以内借入経験者(※)」は4.8%【7.0%・7.4%】
- (※)3年以内に「クレジットカード会社のキャッシング・カードローン(以下、キャッシング等)」、「消費者金融からの借入れ(以下、消費者金融)」、「商工ローンからの借入れ」、「手形割引業者からの借入れ」のいずれかの利用経験者

(2)「3年以内借入経験者」の主な借入目的

- キャッシング等:「生活費」47.8%【41.1%・45.3%】、「クレジットカードの支払資金」23.2%【20.0%・21.7%】、「欲しいものの購入資金」15.1%【15.5%・23.6%】
- 消費者金融:「生活費」47.8%【38.8%・49.1%】、「クレジットカードの支払資金」18.2%【17.5%・20.3%】、「欲しいものの購入資金」13.7%【11.5%・18.1%】

(3)「3年以内借入経験者」の「無登録業者(ヤミ金融)」(SNS個人間融資、クレジットカード現金化、後払い現金化、給与ファクタリング等を除く)の利用経験

- 「3年以内借入経験者」のうち、「無登録業者」の利用経験がある者は11.1%【29.4%・8.8%】、利用意向あり(利用経験なし)は10.5%【12.0%・8.7%】
- 利用理由上位は、「借入れ限度額に達して、正規の金融機関から断られた」が36.0%【45.8%・21.2%】、「借入れは限度額に達していなかったが、正規の金融機関から断られた」が23.0%【33.6%・21.2%】、「手続きが簡単であった」が15.2%【13.2%・28.8%】

(参考)「3年以内借入経験者」の「無登録業者(ヤミ金融)」(SNS個人間融資、クレジットカード現金化、後払い現金化、給与ファクタリング等を含む)の利用経験

- 「3年以内借入経験者」のうち、「無登録業者」の利用経験がある者は25.8%、利用意向あり(利用経験なし)は13.2%
- 利用理由上位は、「借入れ限度額に達して、正規の金融機関から断られた」が22.7%、「すぐに借りられると思った」が15.2%、「手続きが簡単であった」が15.1%

(4)ギャンブル等を目的とした借入経験者の相談状況

- ギャンブル等を目的とした借入経験者の中で、「相談したことがある」は18.1%【31.2%・19.3%】
- 主な相談先は、「家族・親類・友人」が59.8%【52.2%・59.3%】、「財務局や地方自治体」が27.5%【39.5%・13.0%】、「法テラス・国民生活センター」が26.5%【33.2%・22.2%】、「日本貸金業協会・全国銀行協会」が9.8%【9.8%・22.2%】、「精神保健福祉センター・保健所」が9.8%【7.8%・3.7%】

(5)貸付自粛制度の認知

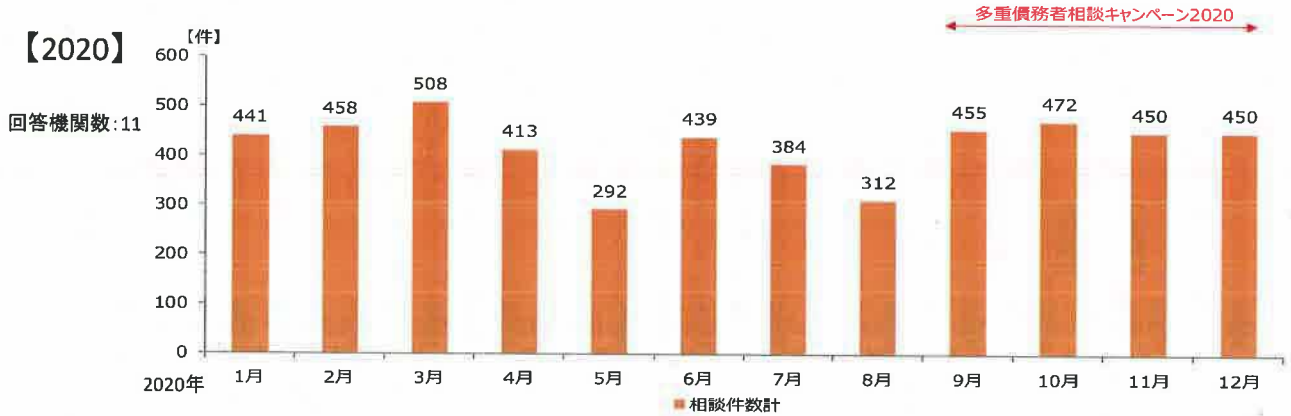
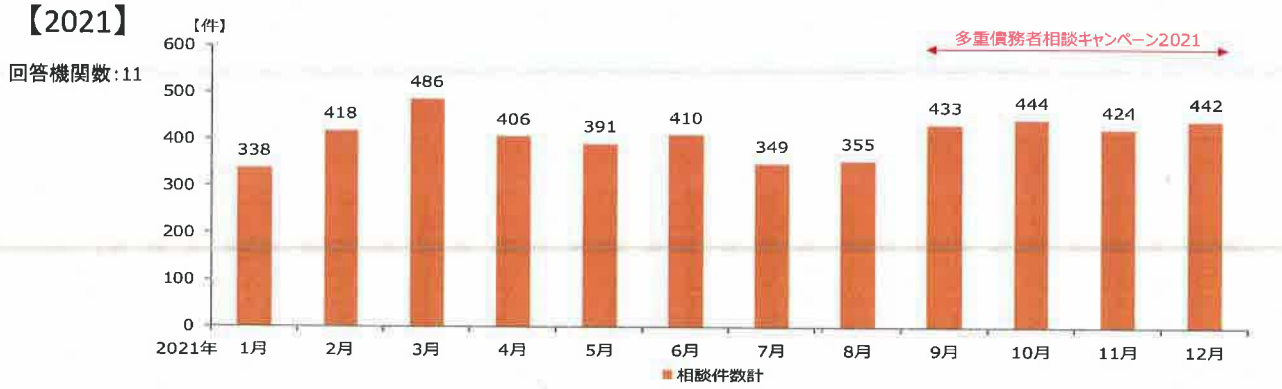
- 貸付自粛制度の「詳細な内容について知っていた」は2.3%【3.4%・2.3%】、「聞いたことはあるが詳細な内容は知らなかった」が10.4%【12.6%・10.6%】
- 主な紹介元は、「家族・親類・友人」が16.3%、「銀行や消費者金融等」が16.3%、「財務局や地方自治体の相談窓口からの紹介」が6.2%
- 自分で調べた・掲示物等を見た先としては、「市区町村」が8.0%、「全国銀行協会」が7.5%、「銀行や消費者金融等」が7.5%

(6)キャッシュレス決済の支払いを目的とした借入経験

- キャッシュレス決済の支払いを目的とした借入経験者は1.7%
- キャッシュレス決済の支払いを目的とした1回あたりの借入金額は「1万円以上～5万円未満」33.6%、「1万円未満」24.2%
- キャッシュレス決済の支払いを目的とした借入の現在の借入残高は「1万円以上～5万円未満」23.7%、「1万円未満」22.2%

2. 財務局等に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(1)

■財務局等に寄せられた「多重債務」に関する相談件数の月別推移

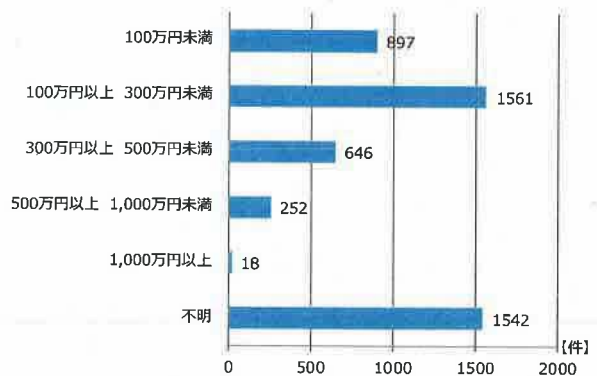
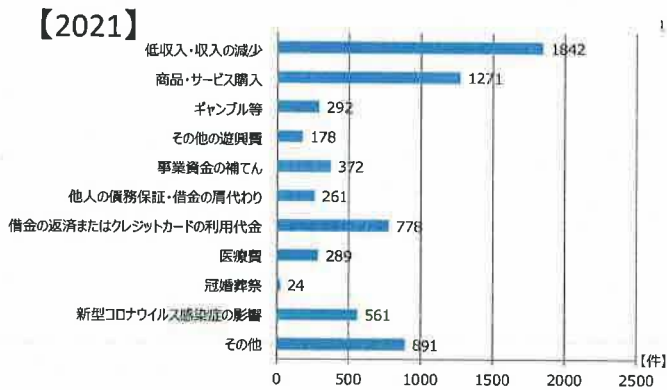


(出典) 金融庁アンケート調査 6

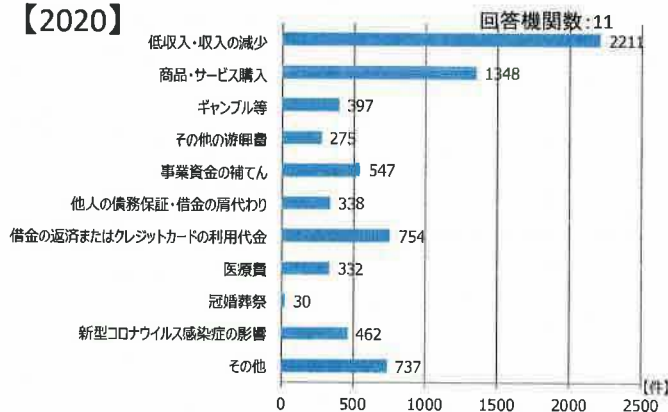
2. 財務局等に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(2)

■相談者の借金をしたきっかけ(複数回答可) 回答機関数: 11

■相談者の年収(年収は世帯年収とする)



【2020】



(出典) 金融庁アンケート調査 7

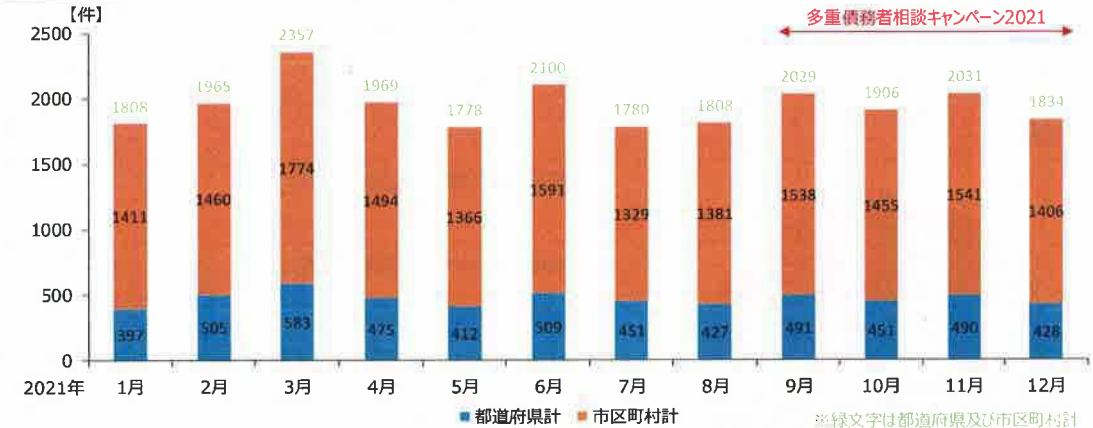
3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(1)

■ 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談件数の月別推移

【2021】

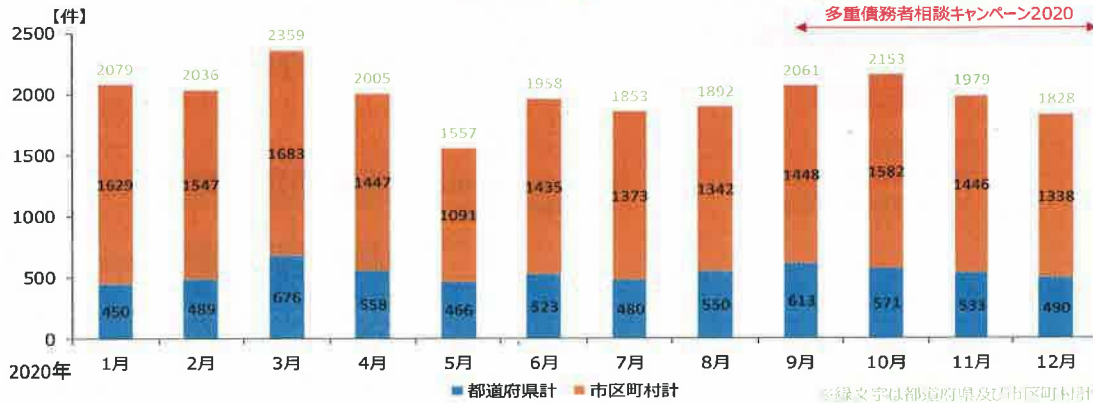
回答機関数
都道府県:44
市区町村:1130

※複数の自治体が広域連携をしている場合、相談受付担当自治体のみ回答。以後のページも同様。



【2020】

回答機関数
都道府県:40
市区町村:1192



※緑文字は都道府県及び市区町村計
(出典) 金融庁アンケート調査 8

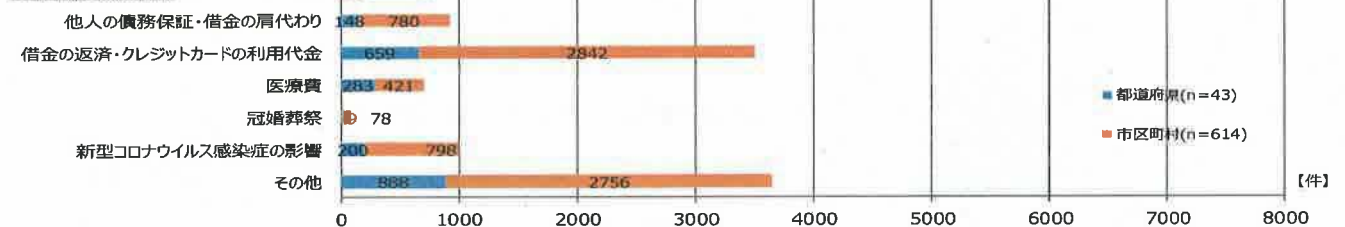
3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(2)

■ 相談者の借金をしたきっかけ (複数回答可)

【2021】

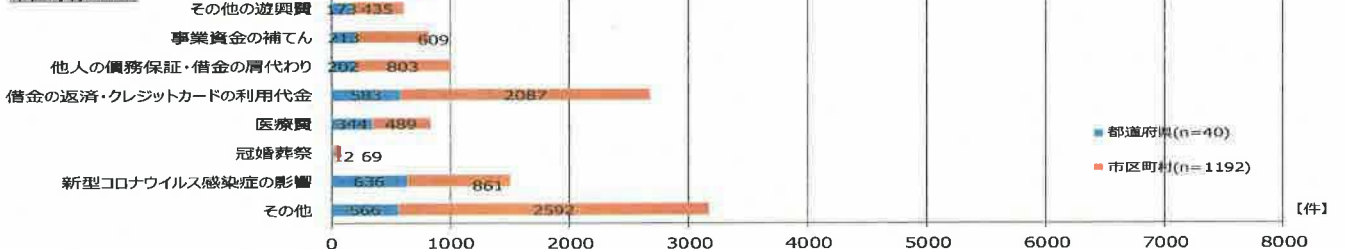
回答機関数
都道府県:43
市区町村:614

※相談が1件以上あった自治体等のみ回答。



【2020】

回答機関数
都道府県:40
市区町村:1192



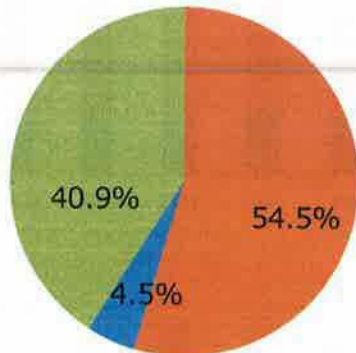
(出典) 金融庁アンケート調査 9

3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(3)

「多重債務者相談強化キャンペーン2021」における生活困窮者自立支援事業と相談窓口との連携状況（都道府県）

■ 都道府県における連携状況

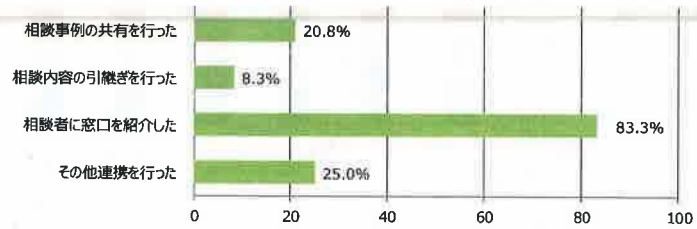
(n=44)



- 連携を行った
- 連携を行わなかった
- 該当する相談がなかった

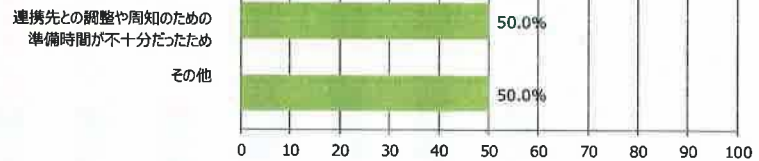
<連携の内容（複数回答可）>

(n=24)



<連携を行わなかった理由（複数回答可）>

(n=2)



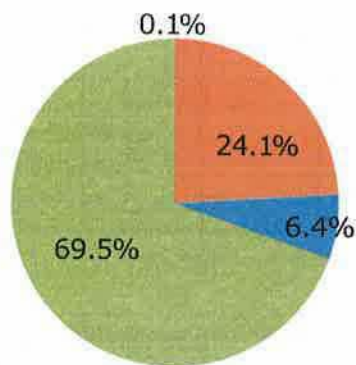
（出典）金融庁アンケート調査10

3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(3)

「多重債務者相談強化キャンペーン2021」における生活困窮者自立支援事業と相談窓口との連携状況（市区町村）

■ 市区町村における連携状況

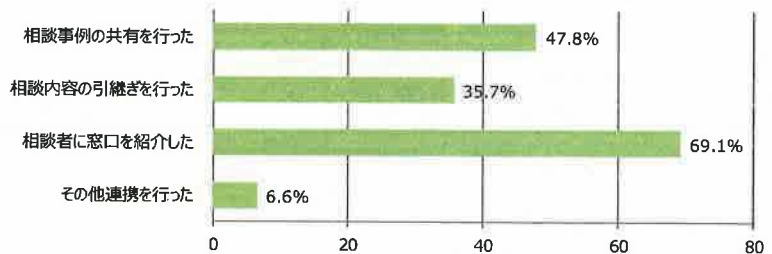
(n=1130)



- 連携を行った
- 連携を行わなかった
- 該当する相談がなかった
- 不明

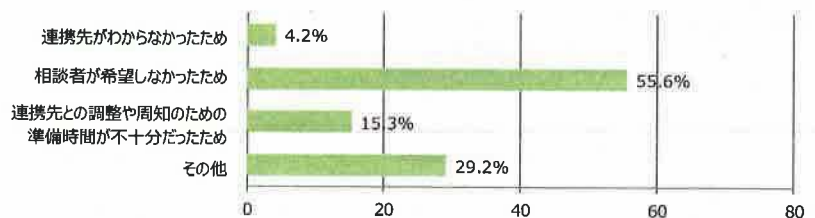
<連携の内容（複数回答可）>

(n=272)



<連携を行わなかった理由（複数回答可）>

(n=72)



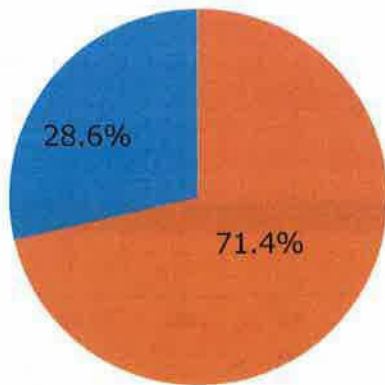
（出典）金融庁アンケート調査11

3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(4)

ギャンブル等依存症の専門機関と相談窓口との連携状況（都道府県）

■精神保健福祉センター・保健所との連携状況

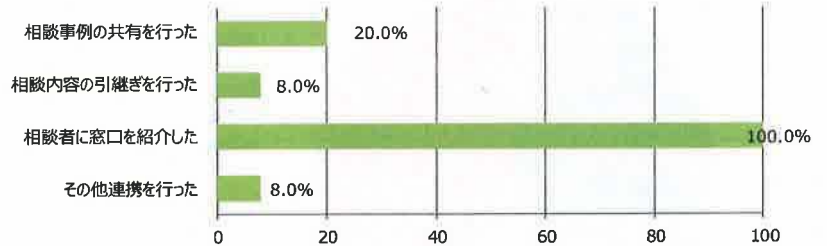
(n=35)



- 連携を行った
- 連携を行わなかった

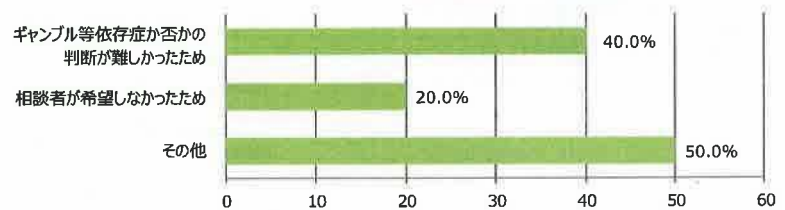
<連携の内容（複数回答可）>

(n=25)



<連携を行わなかった理由（複数回答可）>

(n=10)



(出典) 金融庁アンケート調査12

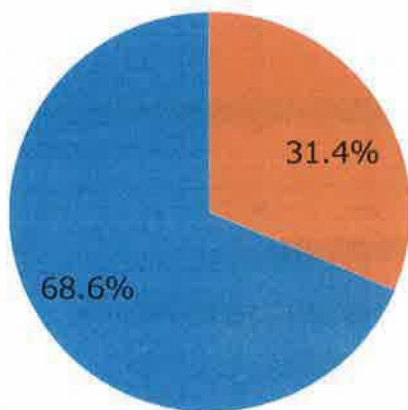
3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(4)

ギャンブル等依存症の専門機関と相談窓口との連携状況（都道府県）

■自助グループ等（※）との連携状況

（※）自助グループ等とは、依存症患者本人の集まり及び依存症回復施設を含むギャンブル等依存症の回復に資する情報提供、勉強会、相談支援及び回復プログラムの提供を行っている民間団体を指す。

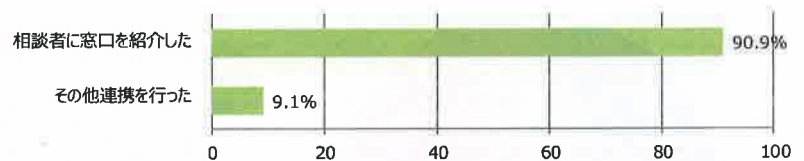
(n=35)



- 連携を行った
- 連携を行わなかった

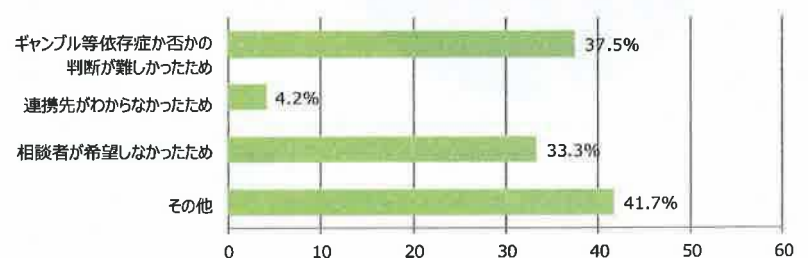
<連携の内容（複数回答可）>

(n=11)



<連携を行わなかった理由（複数回答可）>

(n=24)



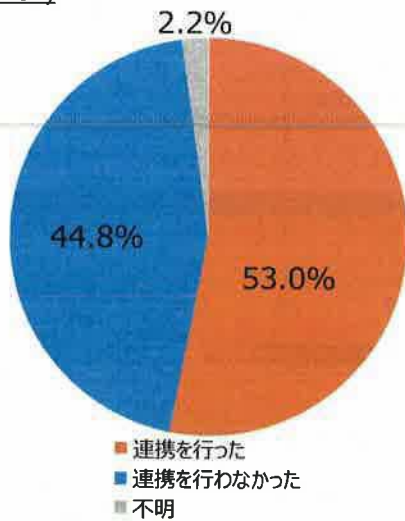
(出典) 金融庁アンケート調査13

3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(4)

ギャンブル等依存症の専門機関と相談窓口との連携状況（市区町村）

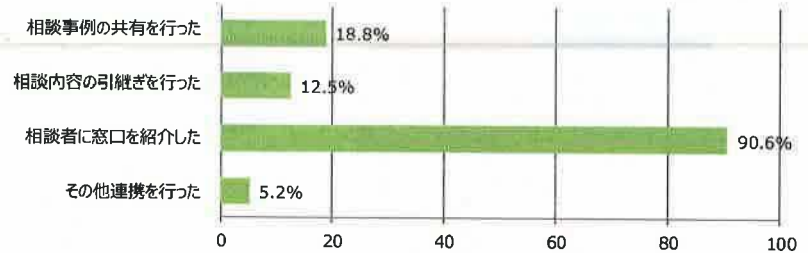
■精神保健福祉センター・保健所との連携状況

(n=181)



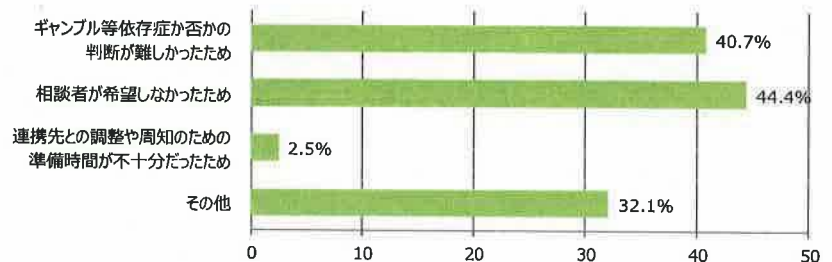
<連携の内容（複数回答可）>

(n=96)



<連携を行わなかった理由（複数回答可）>

(n=81)



（出典）金融庁アンケート調査14

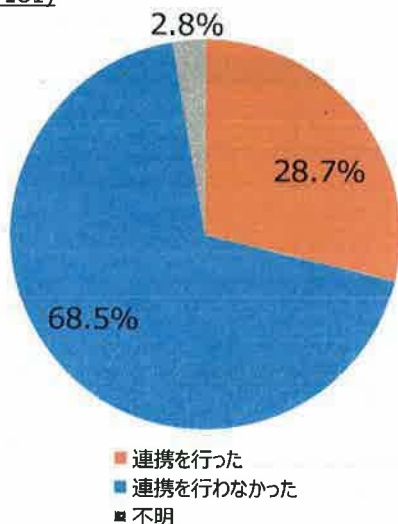
3. 地方自治体に寄せられた「多重債務」に関する相談の概況(4)

ギャンブル等依存症の専門機関と相談窓口との連携状況（市区町村）

■自助グループ等（※）との連携状況

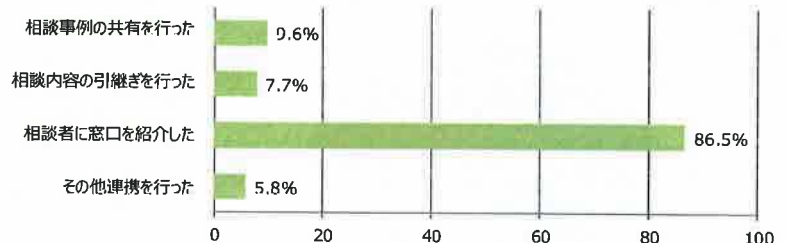
（※）自助グループ等とは、依存症患者本人の集まり及び依存症回復施設を含むギャンブル等依存症の回復に資する情報提供、勉強会、相談支援及び回復プログラムの提供を行っている民間団体を指す。

(n=181)



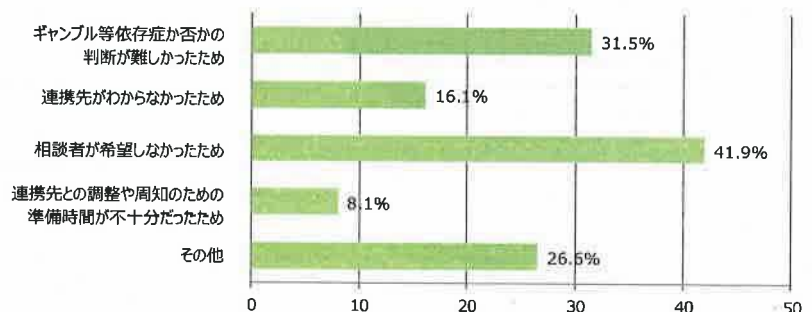
<連携の内容（複数回答可）>

(n=52)



<連携を行わなかった理由（複数回答可）>

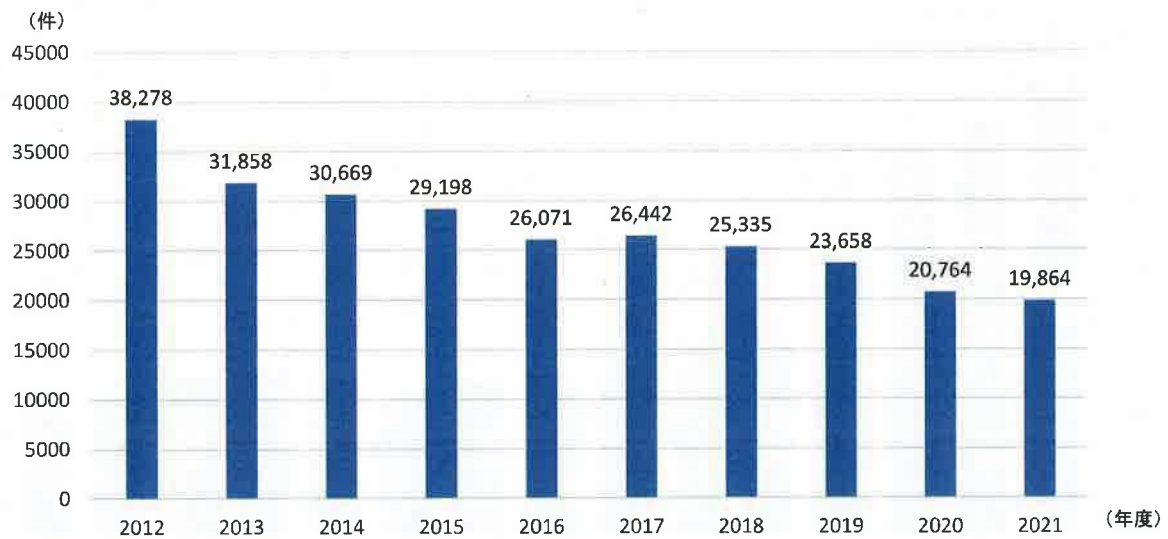
(n=124)



（出典）金融庁アンケート調査15

4. 「多重債務」に関する消費生活相談の概況(1)

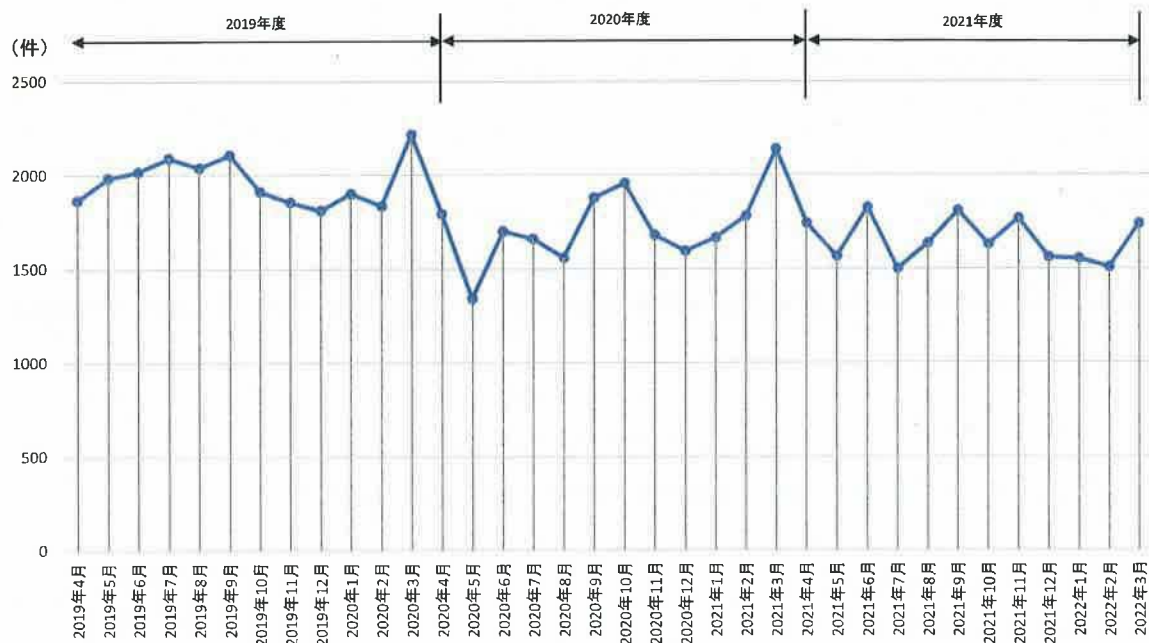
1-1. 相談件数(受付年度別推移)



(注)PIO-NET(全国消費生活情報ネットワーク)を通じて全国の消費生活センターから寄せられた「多重債務」に関する相談件数(2022年4月30日登録分まで)。

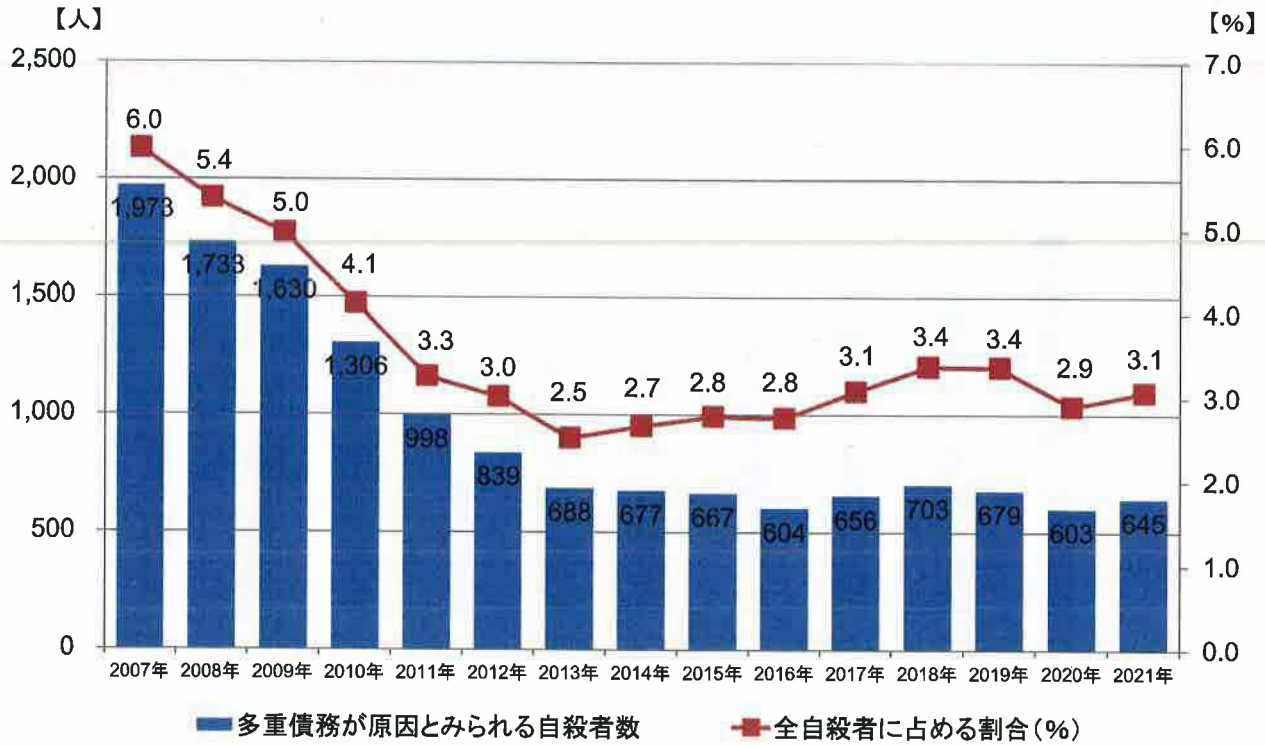
4. 「多重債務」に関する消費生活相談の概況(2)

1-2. 相談件数(受付月別推移)



(注)PIO-NET(全国消費生活情報ネットワーク)を通じて全国の消費生活センター等から寄せられた「多重債務」に関する相談件数(2022年4月30日登録分まで)。

5. 多重債務が原因とみられる自殺者数 (1)



厚生労働省、警察庁統計を基に作成

5. 多重債務が原因とみられる自殺者数 (2)

■2021年中の年齢階級別、職業別の自殺者数(原因・動機が多重債務の者のうち)

(1) 年齢階級別自殺者数

原因・動機別		年齢階級別									合計
		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	
負債 (多重債務)	計	0	102	135	162	136	81	24	5	0	645
	男	0	95	128	152	128	73	19	3	0	598
	女	0	7	7	10	8	8	5	2	0	47

(2) 職業別自殺者数

原因・動機別	職業別	雇用者・勤め人										雇用者・勤め人										サービス従事者									
		自営業・専業主婦者					自営業・専業主婦者					専門・技術職					事務職					販売従事者					サービス従事者				
負債 (多重債務)	計	13	6	9	50	4	3	46	118	2	5	0	0	11	2	9	4	16	19	15	1	3	3	9	1	1	2	2	28		
	男	13	6	9	20	4	8	42	112	2	6	0	0	11	2	9	4	12	13	15	1	2	1	8	1	1	2	24			
	女	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0	0	1	2	1	0	0	0	4			

原因・動機別	職業別	雇用者・勤め人										雇用者・勤め人										雇用者・勤め人									
		技能工					保安従事者					通信運送従事者					労働作業者					被雇用者・勤め人					有職者合計				
負債 (多重債務)	計	3	5	11	5	4	24	7	9	15	3	29	9	49	42	292	466														
	男	3	5	11	5	4	23	7	9	15	3	29	8	46	40	226	438														
	女	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	2	24	28														

原因・動機別	職業別	無職者										無職者										無職者									
		学生・生徒等					学生・生徒等					主婦					失業者					年金・生活保護受給者					その他				
負債 (多重債務)	計	0	0	0	0	2	1	3	3	24	0	29	2	37	158	151	14	645													
	男	0	0	0	0	2	1	3	0	23	0	21	2	86	142	145	15	598													
	女	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	7	0	5	16	10	3	47													

(出典)厚生労働省・警察庁統計